



がん治療に必要な**筋肉**～**貯筋**のススメ～

消化器外科 田原 浩

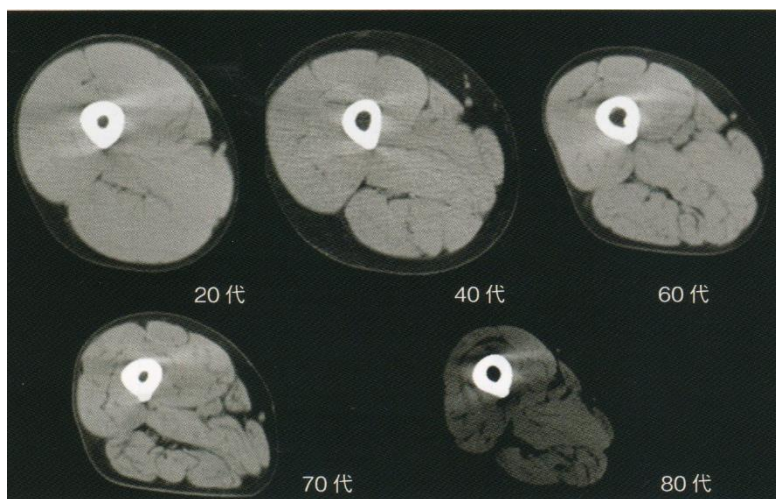
ここ数年、健康番組などで「**サルコペニア**」という言葉を目にするようになりました。サルコは「筋肉」、ペニアは「減少」を意味するギリシア語で、日本語では「**筋肉減少症**」と訳されます。筋肉量は 20 代後半から 30 歳頃がピークで、その後は加齢とともに低下します。80 歳以上の高齢者は半数以上にサルコペニアを認めると報告されています。四肢や体幹の筋肉にサルコペニアが進めば歩くことや起き上がることが困難となり、寝たきりになってしまいます。また食物を飲み込むための筋肉にサルコペニアが進めば嚥下障害を起こし、肺炎の原因にもなります。

日本は世界で最も高齢化が進んでおり、それに伴い高齢のがん患者さんも増えています。がんの治療には、手術、化学療法（抗癌剤）、放射線療法、免疫療法があり、それぞれの治療法は日々進歩しています。しかしその治療を完遂できなければ効果は十分ではありません。治療を完遂するためには、**十分な栄養と十分な筋肉量**が必要であることが分かってきました。

サルコペニアの患者さんは手術の合併症が増えるため、回復に時間がかかります。単に筋肉が減少するだけでなく、筋肉内に脂肪が増えた霜降り状態になると、術後の生存率が低下することも明らかになっています。胃癌などでは術後に S-1 という抗癌剤を内服すると、再発を防ぎ、治る率を高めることが確かめられています。しかし術後に筋肉量が 5%以上減少すると、副作用が増えて抗癌剤を続けられる割合が大幅に減ることが報告されています。

がんと闘うためには、しっかり食べてしっかり動いて、**「筋肉を貯える＝貯筋」**が大切です。筋肉は休めると萎縮しますが、鍛えると維持できます。鍛えることが難しい高齢者には散歩がおすすめです。運動の後、分岐鎖アミノ酸 (BCAA) という栄養を補うと、筋肉を維持しやすいと言われています。

当院では、筋肉量の測定は南館 4 階のリハビリテーション室や健康医学センターで行い、栄養状態の確認は栄養指導室で行いますので、ご希望の方は主治医の先生にご相談ください。



* 年代別の大腿中央部 CT 写真 *

—病院の理念—

高度良質の医療
最善の奉仕
研鑽と協調
地域医療の支援

—病院の基本方針—

- 一 良質で、適切な医療の提供に努めます
- 二 患者様の権利を尊重し、満足・安心・信頼を追求します
- 三 新しい知識と技術を積極的に習得し、常に質の高い先進的医療を行います
- 四 地域の中核病院として、地域社会の要請に応える医療を提供します
- 五 職員が意欲を持って働ける病院をめざします
- 六 次代を担う有能な医療従事者の育成をめざします
- 七 専門的ながん医療の提供に努めます
- 八 国内での医療救護活動に積極的に参加します

事務部お仕事紹介⑥ 職員課・会計課

職員課

職員課 入澤 秀俊
鳴川 由佳

職員課は、職員の社会保険手続、出退勤管理、給与計算、福利厚生や社会保障に関する事務手続を行っている部署です。

具体的には職員の就職・離職時に、健康保険、厚生年金保険、雇用保険等の資格の取得・喪失などの手続を行うほか、大きな業務として毎月の給与及びボーナスの計算があります。さらに職員の身上の異動である、結婚、出産、子育てや介護、疾病・負傷などの各種申請及び手続、案内などを行っています。

また、福利厚生の一環としてスポーツ観戦や花火観賞等を企画し、職員同士の交流、リフレッシュを図っています。

このように、職員課は患者さんと直接のかかわりはありませんが、職員が安心して笑顔で働けるよう勤務環境の維持向上を図り、より働きやすい職場づくりを行っている部署です。



会計課

会計課 三溝 典明
栄 ひろえ

現在、会計課の職員は計7名で業務を行っています。

会計業務は1階の会計窓口で行う業務と5階の事務所で行う業務に分かれています。5階では3名の職員が、日々の伝票処理や月次決算などの会計業務を主に行っています。また、予算や決算に関する事や出納業務、財務諸表作成や資金の管理など多岐に渡って行っています。

1階会計窓口では4名の職員がローテーションにより、1日3名体制で業務を行っています。入院、外来患者さんの診療費に係る会計窓口全般業務を主として、1日約700名の会計処理を行っています。また、会計処理だけではなく色々な問い合わせにも臨機応変に対応しております。

病院では患者さんの負担になるのは待ち時間です。患者さんの待ち時間を少なくするため会計窓口では正確だけでなく迅速さも求められます。現在、会計時には患者さんのお名前と、請求書・診療明細書・院外処方箋（お薬の処方がある方）の名前を2名の職員で照合・確認をして、お名前をお呼びして現金の授受をしています。

混雑した時は、待ち時間が長くなりお待たせしてしまうことがありますが、渡し間違いの無いように細心の注意を払っております。

お金にかかわる業務だけにいろいろ気を遣う場面に直面することもあります。体の不調を抱えて来院された患者さんに少しでも気持ちよく帰っていただけるような窓口対応を心がけています。

—患者さまの権利—

- 一人の尊厳は尊重されます
- 平等な医療を受ける権利を有します
- 最善の医療を受ける権利を有します
- 自己の病状や治療等について知る権利を有します
- 自己の診療については、検査・治療の内容等について十分な説明を受け理解し、自己決定をする権利を有します
- 診断や治療に関して他の医師や医療機関の意見を求めることができ、その上で診療の撤回ができます
- 臨床試験や治験等への参加については、その内容、予想される危険性、従来の治療方法との違い等について十分な説明を受け、自己決定をすることができます
- プライバシーの権利を有します